

歯周治療は、  
歯科衛生士を中心とした  
医院としてのチーム医療です

---

・歯周病は進行する前、発症する前に対処することが最良の策である。

・歯周治療は、歯科衛生士を中心とした医院としてのチーム医療であり、歯科衛生士は、モチベーションから、医院の基盤であるメンテナンスに至るまで、その中心にいて、能力がその成果に大きく影響する。

・歯科衛生士のSRP技術の向上で、来院患者のほとんどの歯周処置に対応できるようになる。

・規格性のある口腔内写真、レントゲン写真、検査結果、サブカルテなどの資料を確実に残し、長く患者に寄り添うことで、治療の成果を確認できる。これはさらなるレベルアップに不可欠である。

---



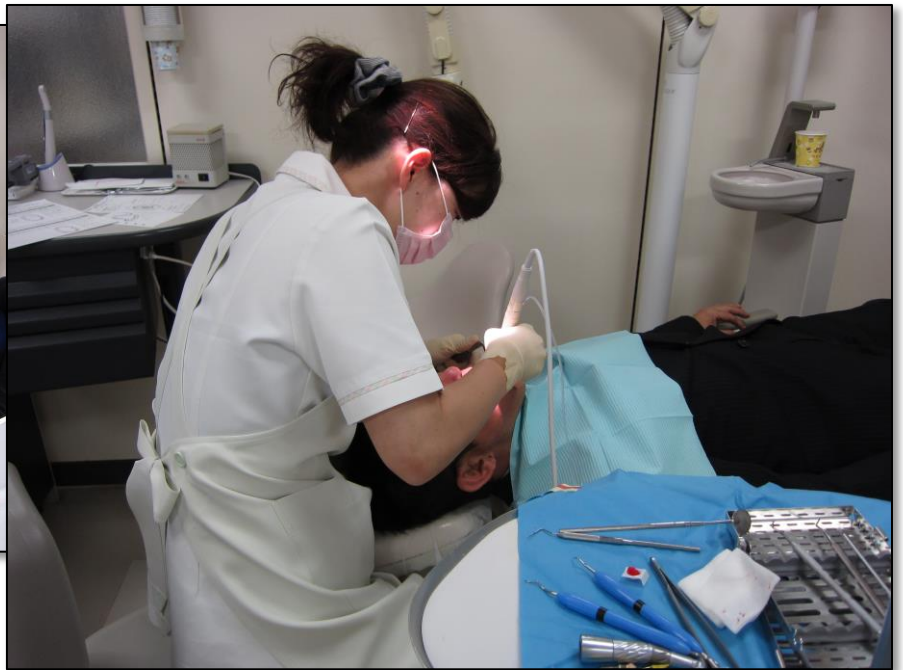
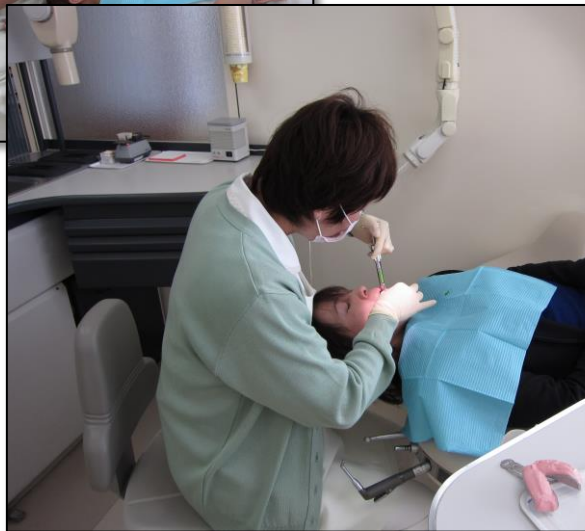
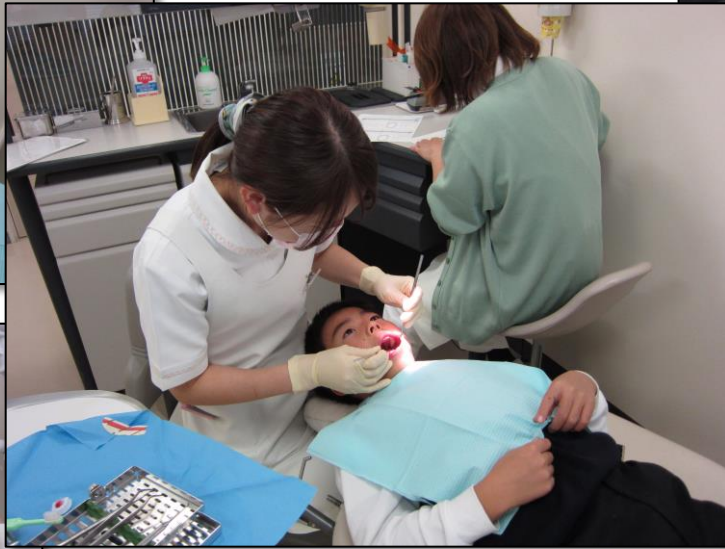
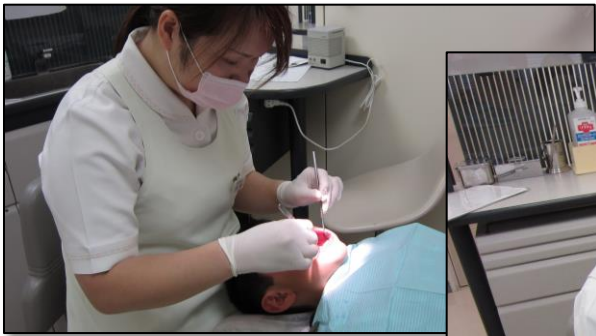
長谷ますみ先生による院内セミナー 17年目

薄井由枝 先生



長谷ますみ 先生





歯周病への対応

メンテナンスは歯周治療の  
「おまけ」でなく  
「基盤」である

## SPT・メンテナンス時に行っているプログラム

- (1) 再診査・再評価
- (2) 口腔衛生指導・モチベーション
- (3) 問題が残存する部位への対応
- (4) 選択的なPMTC・フッ化物塗布
- (5) 次のリコール時期の決定



# 歯科衛生士

- 松尾 円           日本歯周病学会認定歯科衛生士  
                  ミントセミナークリニカルハイジニスト(アドバンス)認定
- 矢野美和子       日本歯周病学会認定歯科衛生士  
                  ミントセミナークリニカルハイジニスト(アドバンス)認定
- 真鍋 美幸        日本歯周病学会認定歯科衛生士  
                  ミントセミナークリニカルハイジニスト(アドバンス)認定
- 磯崎 久美子     日本歯周病学会認定歯科衛生士  
                  ミントセミナークリニカルハイジニスト(アドバンス)認定
- 小野 綾菜        ミントセミナークリニカルハイジニスト(マスター)認定  
                  ミントセミナー公認インストラクター

